

木ノ下歌舞伎「義経千本桜一渡海屋・大物浦一」関連企画 木ノ下裕一トーク & レクチャー



木ノ下歌舞伎「義経千本桜一渡海屋・大物浦一」(2016) 撮影: bozzu

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT では、3月13日〔土〕・14日〔日〕に木ノ下歌舞伎「義経千本桜一渡海屋・大物浦一」を上演します。その関連企画として、歌舞伎の演目を新たな切り口で上演する「木ノ下歌舞伎」の主宰・木ノ下裕一が、「義経千本桜一渡海屋・大物浦一」について解説するトーク & レクチャーを実施いたします。

2021年3月9日〔火〕18:00～19:30 (17:30～受付開始)

□場所＝穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

□募集人数＝100名(申込順) □参加費：無料

□対象：チケットの有無に関わらずどなたでも

講師プロフィール



撮影: 奥原千

木ノ下裕一 (きのした・ゆういち)

木ノ下歌舞伎 主宰。小学校3年生の時、上方落語を聞き衝撃を受けると同時に独学で落語を始め、その後、古典芸能への関心を広げつつ現代の舞台芸術を学ぶ。2006年に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に「娘道成寺」「黒塚」「東海道四谷怪談一通し上演」「心中天の網島」「義経千本桜一渡海屋・大物浦一」「糸井版 摂州合邦辻」など。2015年に再演した「三人吉三」にて読売演劇大賞 2015 年上半期作品賞にノミネート、2016年に上演した『勧進帳』の成果に対して、平成 28 年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。第 38 回 (令和元年度) 京都府文化賞奨励賞受賞。

渋谷・コクーン歌舞伎『切られの与三』(2018) の補綴を務めるなど、外部での古典芸能に関する執筆、講座など多岐にわたって活動中。

平成 29 年度芸術文化特別奨励制度奨励者。公益財団法人セゾン文化財団ジュニア・フェロー (2014～2019)。

申込方法

- 締切：2021年3月7日〔日〕 ※定員に達しない場合は当日参加も可能です。
- 申込：オンライン：劇場ホームページの専用申込フォームより必要事項を記入して送信してください。
窓口・FAX：参加申込書に、必要事項を記入の上、プラット一階窓口または Fax (0532-55-8192)

お問合せ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地

TEL 0532-39-8810 (休館日を除く) FAX 0532-55-8192

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



穂の国とよはし芸術劇場PLATにおける
新型コロナウイルス感染症対策と
ご来館される皆様へお願い



申込書

木ノ下歌舞伎「義経千本桜一渡海屋・大物浦一」関連企画
木ノ下裕一トーク & レクチャー

ふりがな

性別

名前

男性・女性・他

職業 / 学校名・学年

年齢

住所 〒

電話番号

(自宅)

(携帯)

MAIL

応募動機など ※無記入でも構いません。

その他連絡事項

FAX 0532-55-8192

穂の国とよはし芸術劇場